

日本製鉄グループ内で発生した6件の災害を報告します。
類似災害防止に活用下さい。

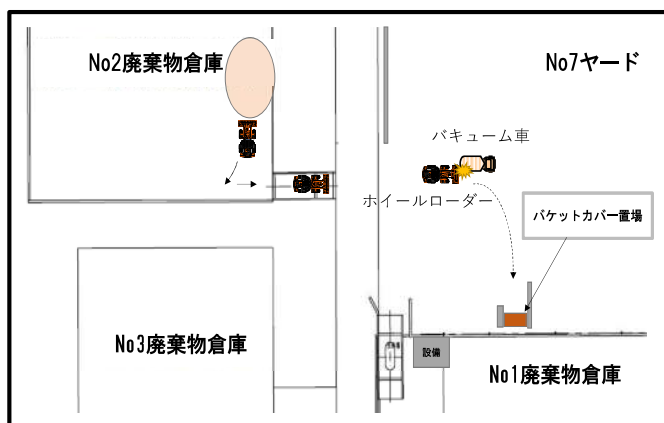
<日本製鉄グループ災害の概要>

1	9/18	新日本電工株式会社 鹿島工場
・被災者	41歳	三協クリーンコンサルタント(株) / (株)池田清掃社
・休業見込	27日	
・傷病名	むち打ち症(頸椎捻挫)	
・概要	No7ヤードで停止中のバキューム車にホイールローダーが追突した	
2	11/29	台湾日鐵不銹鋼精密鋼板股份有限公司 R G (ロール研磨)
・被災者	39歳	製造部
・休業見込	2日	
・傷病名	第4、5腰椎 椎間板ヘルニア	
・概要	圧延第一中間ロールの移動作業において、腰が痛くなった。	
3	12/3	君津共同火力(株)
・被災者	49歳	N S11ナイト内航海運(株)-山九(株) -山九東日本サービス(株)
・休業見込	10日	
・傷病名	第三胸椎骨折・後頭部挫創	
・概要	石炭灰積み出し用アームのロックピンが落下し、作業者に接触した	
4	12/6	日鉄建材株式会社 日本サーモケミカル株式会社
・被災者	50歳	製造課(株式会社テクノ・サービス派遣)
・休業見込	4週間	
・傷病名	右第4指末節骨骨折	
・概要	メッシュパレットの留め金を治具で直そうとした際、隣のメッシュパレットに右手薬指を強打した。	
5	12/15	産業振興株式会社 姫路ヤード
・被災者	45歳	西日本原料部 瀬戸内営業課 瀬戸内営業係
・休業見込	経過観察中	
・傷病名	右頬：熱傷Ⅲ度 右首：熱傷Ⅱ度	
・概要	機械屑ガス切断作業中、油圧配管継ぎ手部から残油が噴出し引火して顔面を火傷	
6	12/21	大阪製鐵(株) 大阪事業所 堺工場
・被災者	21歳	大阪事業所 堺工場 整備課
・休業見込	死亡	
・傷病名	心臓挫傷	
・概要	圧延スタンドのコネクタピン修理作業中に挟まれる	

休業災害速報(協力会社)

発生事業所	新日本電工(株)鹿島工場		発生日時	2021年 9月 18日(土)15時05分頃		
発生場所	No7ヤード		作業区分	定常作業		
被災者	所属	(元請)三協クリーンコンサルタント(株)	役職	一般	勤続年数	14年 0ヶ月
		(二次) (株)池田清掃社	年齢	41才	作業経験	14年 0ヶ月
	氏名	A 氏	性別	男	(構内経験)	(14年 0ヶ月)
傷病名	むち打ち症(頸椎捻挫)			休業見込み日数	27日	
災害の概要	No7ヤードで停車中のバキューム車にホイールローダーが追突した					
発生状況	9月18日 6:45	ホイールローダー運転手は現場(No7ヤード)にて前番勤務者と引継ぎミーティングを実施。				
	7:00	ホイールローダー運転手はTBM実施後にKYシートを記入して作業開始。				
	13:15	被災者Aは三協クリーンコンサルタントのリーダー1名と共にTBMを実施し、当日の危険予知活動表を作成。				
	14:30	被災者AはNo2廃棄物倉庫前のタイヤ洗車場水バキューム開始				
	15:00	積載物をNo2廃棄物倉庫へ排出に向かうが、倉庫内でホイールローダーが積み出し作業中であつたため、No2廃棄物倉庫搬出入口から道路を挟んだ向かいのNo7ヤードに停車、待機した。				
	15:05	No2廃棄物倉庫から焼却灰積載搬出のためバケットを上げて出てきたホイールローダーが、停車中のバキューム車後方に追突した。				

(発生状況の図、写真など)



追突したホイールローダー



バケット接触損傷部

休業災害速報(社員)

発生事業所	本社工場	発生日時	2021年11月29日(月) 22時50分頃			
発生場所	RG(ロール研磨)	作業区分	定常作業			
被災者	所属	製造部	役職	代班長	勤続年数	5年11ヶ月
	氏名	A 氏	年齢	39才	作業経験	5年11ヶ月
			性別	男・女	(構内経験)	(5年11ヶ月)
傷病名	第4、5腰椎 椎間板ヘルニア				休業見込み日数	2日
災害の概要	圧延第一中間ロールの移動作業において、腰が痛くなった。					

災 害 状 況	○11月29日(月) 第2部勤務(16:00-24:00)	
	22:50頃 被災者Aは、圧延機の第一中間ロール(※1)を、研磨後、研磨機から機側に置いた台車上に 移し替えた時、腰に違和感を覚えた。	
	被災者Aは、大したことはないと思い、その後も就業し、定時後、退社した。	
	○11月30日(火) 公休日	
	15:05頃 被災者Aは、起床後、腰痛の悪化を感じ、組長(作業長)Bに電話で説明を行い、 12月1日(水)の休業を申し出た。	
	組長は、病院に行くよう指導した。そして被災者Aは病院に行った。	

(発生状況の図、写真など)



写真1. ロール研磨機



写真2. ロール台車上へのロール移動

※1)
第一中間ロール
φ65mm×800mm長
26kg

台車

災害報告書(社員/協力会社)

発生箇所	君津共同火力株式会社		発生日時	2021年 12月 3日(金) 15時15分頃		
発生場所	西11バース/君津共同火力石炭灰サイロ		作業区分	定常作業		
被災者	所属	NSユナイテッド内航海運(株)-山九(株)	役職	一般	勤続年数	21年 0ヶ月
		-山九東日本サービス(株)	年齢	49才	作業経験	21年 0ヶ月
	氏名	A氏		性別	男・女	(構内経験) (21年 0ヶ月)
傷病名	第三胸椎骨折・後頭部挫創				休業見込み	10日

災害の概要 石炭灰積み出し用アームのロックピンが落下し、作業者に接触した

災 害 状 況	14:45	被災者Aは作業員B、Cと始業ミーティングを実施後、石炭灰船積み準備を開始した。
	15:10	石炭灰サイロの船積み出し用アームのロックピンを外すため、被災者Aと作業員B、Cは、地上にてワイヤー巻き上げ作業を実施した(図2)。
	15:15	ワイヤー巻き上げ作業が完了し、ロックが解除された約1分後にロックピンが被災者Aの背後に落下し、後頭部から背中辺りに接触した(図3)。
	15:17	救急車を要請した。

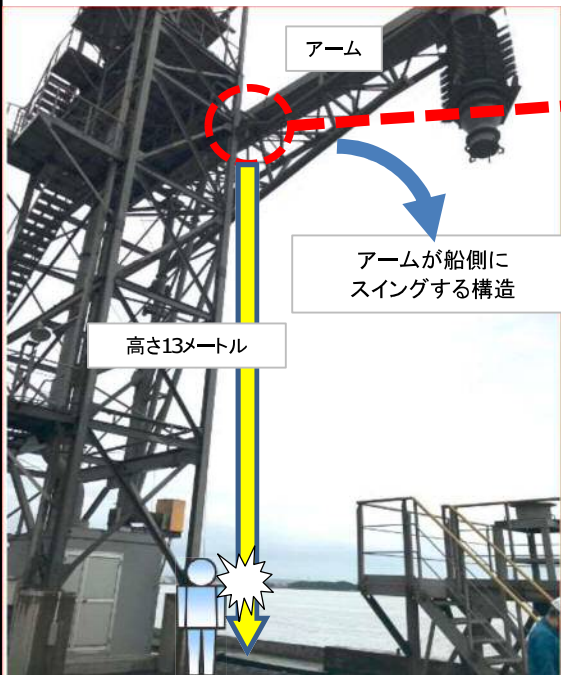


図1: 石炭灰積み出しアーム全景



図2: アームのロック構造



図3: 落下した部品(ロックピン)

休業 災害速報(連結子会社)

発生事業所	日本サーモケミカル株式会社		発生日時	2021年12月6日(月) 15時55分頃		
発生場所	試験プラント 包装作業場		作業区分	包装作業		
被災者	所属	製造課 (株式会社テクノ・サービス派遣)	役職	派遣社員	勤続年数	年 1.5 ヶ月
			年齢	50才	作業経験	年 1.5 ヶ月
	氏名	A氏	性別	男・女	(構内経験)	(年 1.5 ヶ月)
傷病名	右第4指末節骨骨折			休業見込み日数	4週間	
災害の概要	メッシュパレットの留め金を治具で直そうとした際、隣のメッシュパレットに右手薬指を強打した。					

災害状況	8:30	A氏は、ラジオ体操、全体朝礼、TBM終了後、製品Xの包装作業を開始した。
	10:30	A氏は、製品Xの包装作業を完了し、製品Yの包装作業を開始した。 以降、A氏は、10:45～11:00、11:40～12:25、14:45～15:00 において3度休憩をとった。
	15:00	A氏は、製品Yの包装作業を再開した。
	15:55	A氏は、包装した製品を入れるメッシュパレットを組み立て中、曲がっていた留め金を治具で直そうとした際に治具が外れ、隣に置いてあったメッシュパレットに右手薬指を強打した。
	16:05	A氏は、水道水で10分ほど右手薬指を冷やしたが、痛みがひかないため副職長に報告した。
	16:15	工場長が社用車にてA氏を整形外科へ搬送した。 医師から4週間の自宅療養が必要と診断された。

(発生状況の図、写真など)



休業災害報告書(社員)

発生箇所	西日本原料部 瀬戸内営業課	発生日時	2021年 12月 15日(水) 16時 38分頃			
発生場所	姫路ヤード ガス切断場		区分	非定常作業		
被災者	所属	西日本原料部 瀬戸内営業課 瀬戸内営業係	役職	工長	勤続年数	12年1ヶ月
	氏名	A 氏	年齢	45歳	作業経験	10年9ヶ月
			性別	Ⓐ男・女	(構内経験)	—
傷病名	右頬:熱傷Ⅲ度 右首:熱傷Ⅱ度		休業見込み日数	経過観察中		

物損概要 機械屑ガス切断作業中、油圧配管継ぎ手部から残油が噴出し引火して顔面を火傷

状況	12月15日	
	8:10	管理者Bと被災者Aは、当日の作業内容をミーティングで確認(管理者B:残油処理を口頭で確認)
	8:15	被災者Aは、道工具を使用し油圧配管の撤去作業に取り掛かった。 (同作業は12/10から開始し作動油の抜き取りも実施済み)
	12:00	昼休憩。
	13:00	被災者Aは、作業を継続。
	? : ?	被災者Aは、道工具で外れない油圧配管継ぎ手部の取り外しをガス切断に切り替えた(推定)
	16:38	被災者Aは、油圧配管継ぎ手部のガス切断作業に取り掛かった際、油圧配管継ぎ手部から残油が噴出し顔面を火傷した。 被災者Aより、管理者Bに被災した事を連絡。
	16:40	管理者Bは、救急車を要請。
	16:50	救急車 現地到着。
	17:20	製鉄所記念病院へ送院。

〈発生状況図〉

(作業箇所)



(保護具装着状況)

・ヘルメット	○
・透視面	×
・頭巾	×
・防塵マスク	×
・遮光眼鏡	○
・長手手袋	○
・切断機(ロングタイプ)	○
・エプロン(アルミ)	○

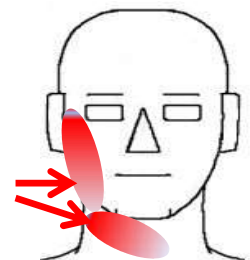
(ガス切断ホルダー)



(被災箇所)

右頬:熱傷Ⅲ度
右首:熱傷Ⅱ度

熱傷箇所



災害の概要について、当初、倒れた状態で発見されたため、「修理作業中に倒れる」との表記にしていたが、検死の結果、死因が心臓挫傷であることが明確になったため、「修理作業中に挟まれる」に災害概要表記を修正、及び傷病名を修正した。

重大災害速報(社員)

発生事業所	大阪製鐵(株)大阪事業所堺工場		発生日時	2021年 12月 21日(火) 8時 30分		
発生場所	圧延ユニバーサルスタンド整備場		作業区分	非常常作業		
被災者	所属	大阪事業所堺工場	役職	一般	勤続年数	3年9ヶ月
		整備課	年齢	21歳	作業経験	3年9ヶ月
	氏名	A 氏	性別	男・女		
傷病名	心臓挫傷				休業見込み日数	死亡

災害の概要 **圧延スタンドのコネクタピン修理作業中に挟まれる**

災害状況	8:05	圧延課ロール整備班にてスタンド組替時、圧延スタンドコネクタピン折損が判明し、整備課へ修理を依頼。
	8:20	始業ミーティングにてTBMを実施後、作業指揮者Bと被災者Aが修理作業に入る。
	8:30	作業指揮者Bは、修理スペースを確保しようと、オートカブラの駆動用ペンダントスイッチの操作及び駆動用油圧ポンプの運転を実施した。その際、床に倒れている被災者Aを発見し、救急を要請。
	8:45	救急車到着
		救急救命処置の後、病院へ搬送。病院到着後に死亡が確認される。

(発生状況の図、写真など)

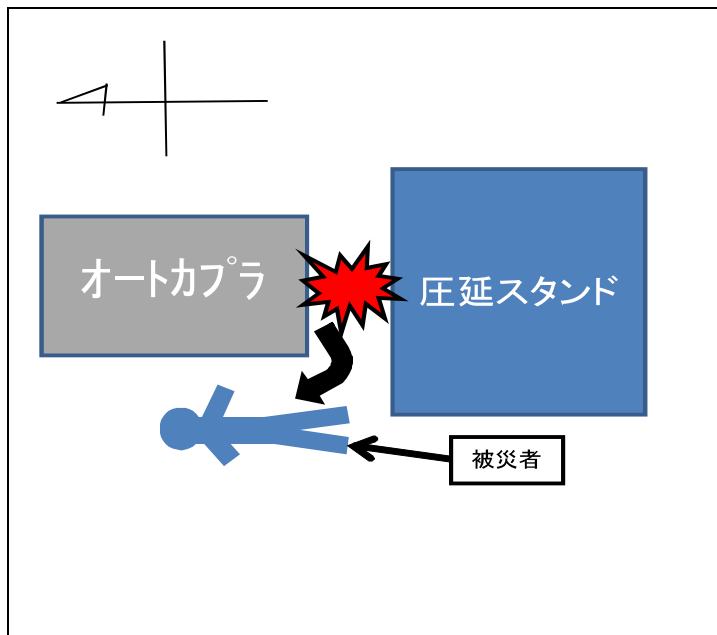


図1_災害発生場所平面見取り図

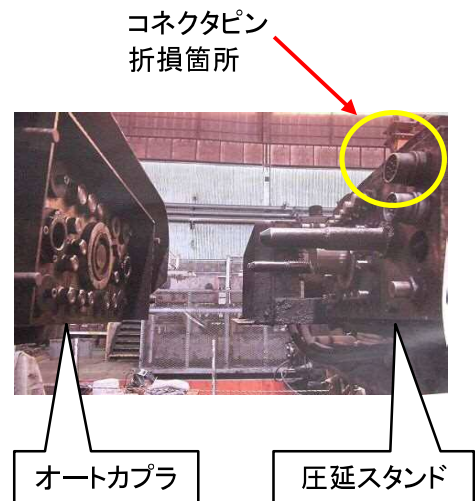


写真1_点検箇所写真